

MUGC GSケイマン・ファンド

# GS オーストラリア・ハイブリッド証券ファンド

毎月  
分配型

ケイマン籍／オープン・エンド契約型外国投資信託

 米ドルクラス、米ドルクラス(為替ヘッジあり)

 豪ドルクラス  円クラス(為替ヘッジあり)

お申込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。「投資信託説明書(交付目論見書)」は販売会社までご請求ください。

■本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」といいます。)が作成した販売用資料です。取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」をお渡しいたしますので、必ずその内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■本ファンドは、ハイブリッド証券等値動きのある証券に投資しますので、1口当たりの純資産価格は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。また、外貨建てクラスの場合、各表示通貨では投資元本を割り込んでいない場合でも、為替変動により、円換算ベースでは投資元本を割り込むことによる損失を被ることがあります。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。■投資信託は、金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。■投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うことになります。

■ 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

## 大和証券

Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号  
加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会  
一般社団法人日本STO協会

■ 管理会社

ルクセンブルク三菱UFJ  
インベスターサービス銀行S.A.

■ 投資顧問会社

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・  
インターナショナル

■ 代行協会員

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社



## ファンドの特徴

1. 本ファンドは、主として豪ドル建てのハイブリッド証券(劣後債、優先証券)およびシニア債等に分散投資を行い、利子収入(インカム・ゲイン)と債券元本部分の売買益および評価益(キャピタル・ゲイン)の獲得をめざします。

■実質的な運用はマスター・ファンド(アイルランド籍外国投資法人 ゴールドマン・サックス・インスティテューショナル・ファンズ・ピーエルシー - オーストラリア・エンハンスト・インカム・ファンドII)を通じて行います。

2. 4つの通貨クラスからお選びいただけます。

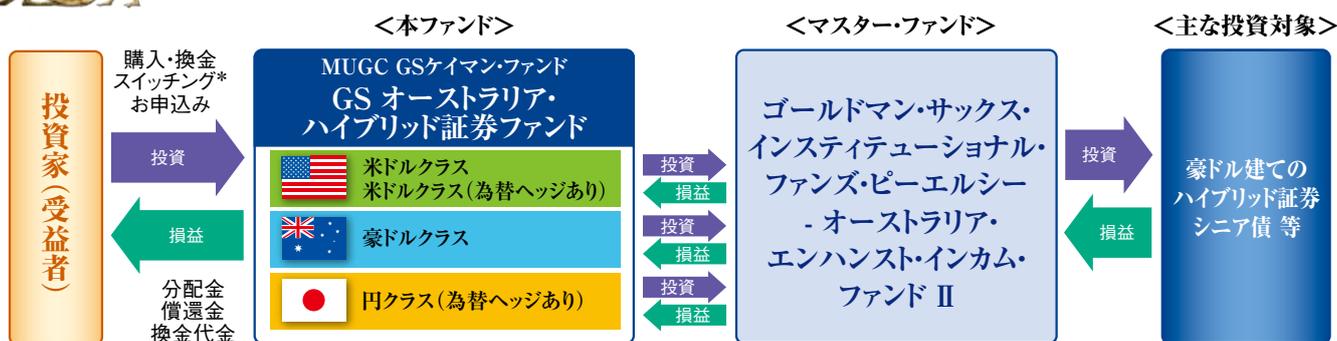
	米ドルクラス：(米ドル建て)豪ドル建て資産に対する為替ヘッジは原則として行いません。
	米ドルクラス(為替ヘッジあり)：(米ドル建て)豪ドル建て資産に対して原則として対米ドルでの為替ヘッジを行います。
	豪ドルクラス：(豪ドル建て)為替ヘッジは原則として行いません。
	円クラス(為替ヘッジあり)：(円建て)豪ドル建て資産に対して原則として対円での為替ヘッジを行います。

3. 原則として、毎月10日(ファンド営業日でない場合は翌ファンド営業日)に収益の分配が行われます。

市況動向や資金動向その他の要因等によっては、運用方針に従った運用ができない場合があります。運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。



## ファンドの仕組み



上記は本ファンドの仕組みのイメージ図であり、すべてを説明しているわけではありません。損益はすべて投資家である受益者に帰属します。

\*販売会社によっては、米ドルクラス受益証券、豪ドルクラス受益証券、円クラス(為替ヘッジあり)受益証券および米ドルクラス(為替ヘッジあり)受益証券の各クラス受益証券間でスイッチングが可能です。くわしくは販売会社までお問い合わせください。

### 本書で使用するデータについて

日本国債	: FTSE世界国債インデックス(日本)
先進国国債	: FTSE世界国債インデックス(除く日本)
オーストラリア国債	: FTSE世界国債インデックス(オーストラリア)
グローバル投資適格社債	: ブルームバーグ・グローバル・アグリゲート・コーポレート・ボンド・インデックス
エマージング債券(米ドル建て)	: JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイド
米国ハイ・イールド社債	: ブルームバーグ・USコーポレート・ハイ・イールド・インデックス
オーストラリア株式	: ASX200指数
オーストラリア・リート	: ASX200リート指数
オーストラリア3ヵ月短期金利	: 3ヵ月バンク・ビル・スワップ金利



# オーストラリア・ハイブリッド証券に投資します

主として豪ドル建ての劣後債、優先証券、シニア債等に分散投資を行い、利子収入(インカム・ゲイン)と債券元本部分の売買益および評価益(キャピタル・ゲイン)の獲得をめざします。

## ハイブリッド証券とは…

ハイブリッド証券とは、劣後債、優先証券などを指し、資本と負債の特徴をあわせもっています。発行体にとって、株式の希薄化回避、資金調達手段の多様化などのメリットがあります。一方で投資家にとっては、比較的信用力が高い企業への投資においても、社債投資よりも高いリターンが見込めるというメリットがあります。

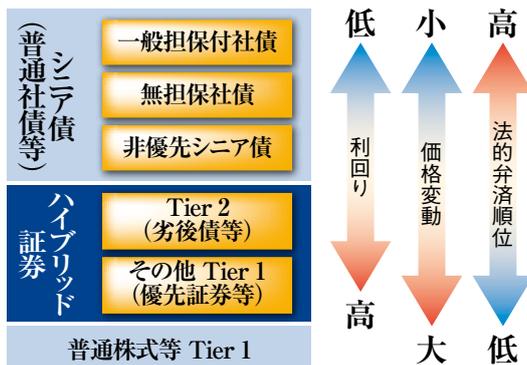
ハイブリッド証券は利息(または配当)が定められており、満期や繰上償還時に額面で償還される等、債券に類似した性質を持っています。

一方、市場環境等により利息(または配当)の支払いや繰上償還が見送られることがあり、発行体にとっては資本性を有する等、株式に類似した性質もあわせもっています。一般的に同一企業の発行するものであっても格付けがシニア債より低くなる一方で、利回りが高くなる傾向があります。

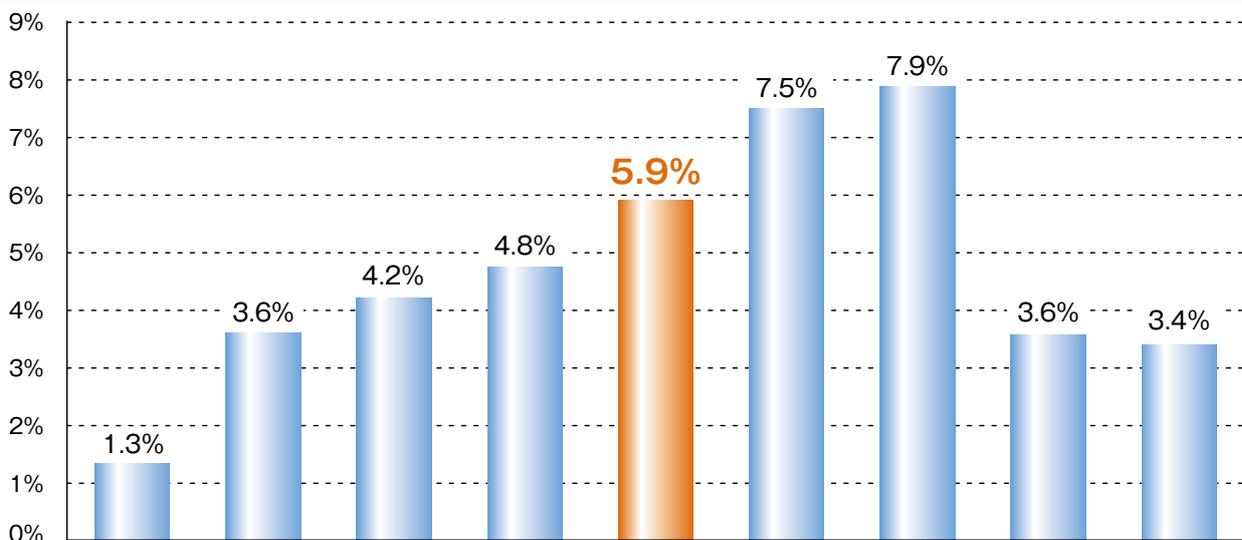
また、一部の豪ドル建てハイブリッド証券については償還時に株式に転換される可能性があります\*。

\*本ファンドは、株式で償還された場合には市場動向に応じて売却を行います。

### 主な投資対象



## 主要債券セクターの格付け・利回り比較



セクター	日本国債	先進国国債	オーストラリア国債	グローバル投資適格社債	オーストラリア・ハイブリッド証券*1	米国ハイイールド社債	エマーシング債券(米ドル建て)	オーストラリア株式*2	オーストラリア・リート*2
平均格付け	A+	AA	AAA	A-	BBB	B+	BBB-	-	-

2024年12月末現在

出所：ブルームバーグ、JPモルガン、FTSE、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

\*1 オーストラリア・ハイブリッド証券については本ファンドが投資対象とするマスター・ファンドのポートフォリオに組み入れられた証券の平均利回り(含むキャッシュ)および平均格付けです。本ファンドの分配金利回りおよび平均格付けではありません。また、オーストラリア・ハイブリッド証券の利回りは繰上償還利回りを表示しています。繰上償還利回りとは、証券の満期前に発行体より償還(コール)もしくは買い戻され、繰上償還日に投資家が償還金の支払いを受ける場合の利回りをいいます。繰上償還の実施は発行体の任意で行われるため、必ず繰上償還日に償還されるとは限りません。したがって、実際に得られる利回りは上図で示した利回りを大きく下回ることがあります。オーストラリア・ハイブリッド証券の平均格付けについては、4ページ「《ご参考》マスター・ファンド組入証券の状況」の「ポートフォリオの状況」をご参照ください。

\*2 オーストラリア株式とオーストラリア・リートは配当利回りを表示しています。

上記は過去のデータであり、将来の結果を示唆または保証するものではありません。

上記は、オーストラリア・ハイブリッド証券を除き、インデックスの利回りおよび平均格付けです。上記の格付けは、原則としてS&Pの格付けを採用しています。ムーディーズの格付けはS&Pの表記方法で記載しています。ブルームバーグの各指数の格付けは、公表されている平均格付けのうち高い方を記載しています。運用管理費用等の諸費用は考慮されておりませんのでご注意ください。上記の利回りは、将来大きく変動することがあります。インデックスに直接投資することはできず、取引コストや税金、流動性等の市場要因は考慮されておりませんので、実際の取引結果とは異なります。

上記の数値は、ファンドの運用利回り等を示唆または保証するものではありません。

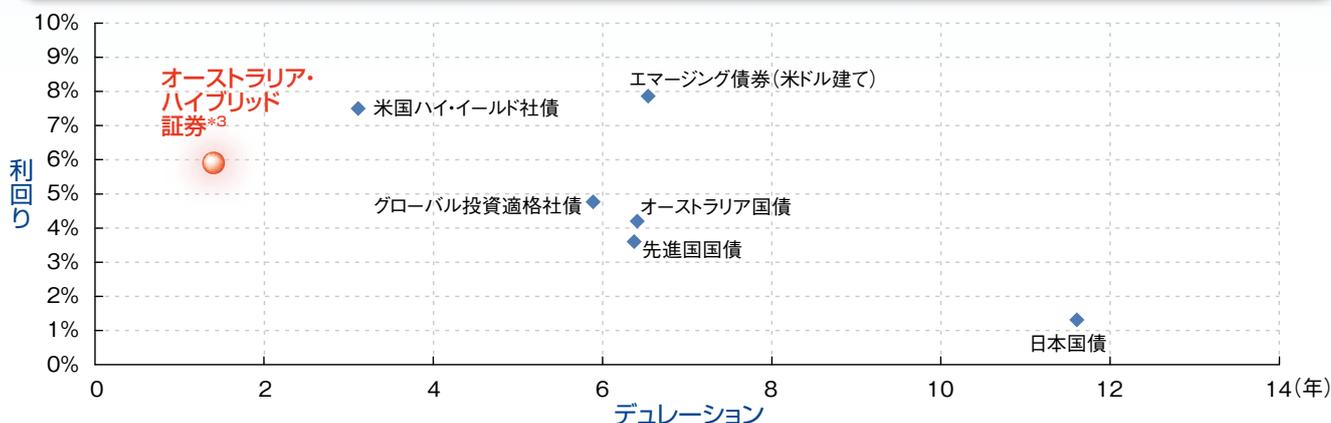




## オーストラリア・ハイブリッド証券の特徴

- オーストラリア・ハイブリッド証券は変動利付債\*<sup>1</sup>中心のためデュレーション\*<sup>2</sup>が短く、金利動向が債券価格に与える影響は低くなっています。一方で利回り水準は主要債券セクターと比較して相対的に高い水準になっています。

### デュレーションと利回り



2024年12月末現在

出所：JPモルガン、ブルームバーグ、FTSE、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

- \*1 変動利付債とは、利払いの際の利率が市場(金利)動向によって変わる債券を指します。償還期日までの金利をあらかじめ一定とする固定利付債とは異なり、市場における金利水準に基づいて定期的に利率が見直されます。
- \*2 デュレーションとは、金利が変動した場合に債券価格がどの程度変化するかを示すもので、値が大きいほど金利の変動による債券価格への影響が大きくなります。本ファンドの実質的な組入銘柄は変動利付債が中心となり、デュレーションの値が小さく、金利変動が債券価格に与える影響は限定的になります。
- \*3 オーストラリア・ハイブリッド証券については本ファンドが投資対象とするマスター・ファンドのポートフォリオに組み入れられた証券の平均利回り(含むキャッシュ)および平均デュレーションです。

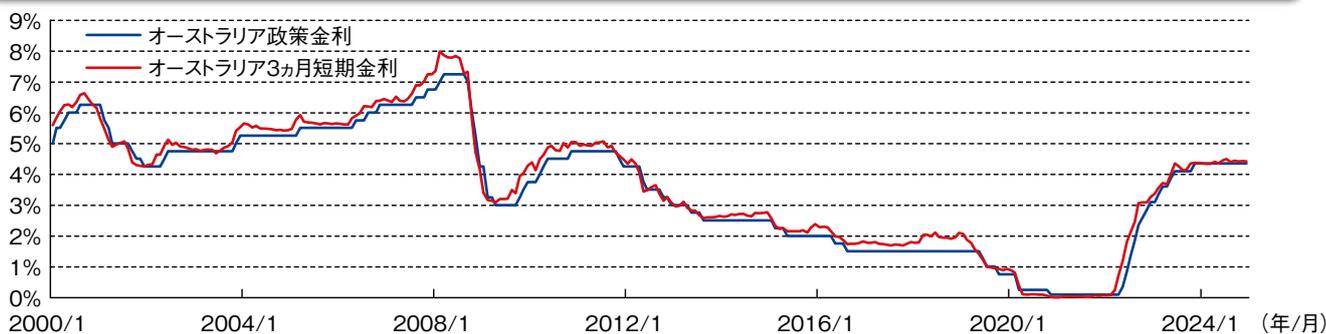
上記は過去のデータであり、将来の結果を示唆または保証するものではありません。



## オーストラリアの金利動向

- オーストラリアの短期金利は歴史的な低水準で推移していましたが、足元で上昇傾向にあります。
- オーストラリア・ハイブリッド証券は変動利付債中心であることから、金利上昇局面でも、債券価格への影響は相対的に小さくなる見込みです。

### 短期金利推移



	過去平均	直近値(2024年12月末現在)
オーストラリア政策金利	3.6%	4.35%
オーストラリア3ヵ月短期金利	3.7%	4.42%

期間：2000年1月末～2024年12月末(月次ベース) 出所：ブルームバーグ

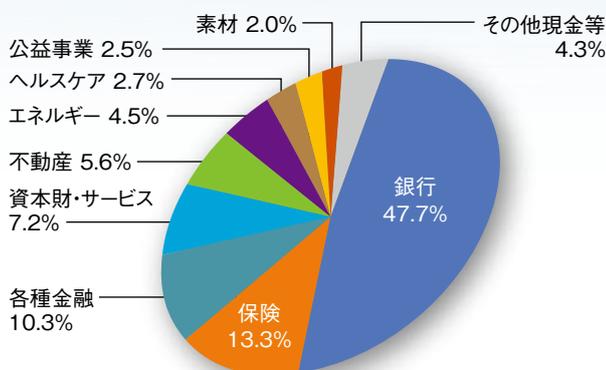
上記は過去のデータであり、将来の結果を示唆または保証するものではありません。



# 《ご参考》マスター・ファンド組入証券の状況

(2024年12月末現在)

## セクター比率

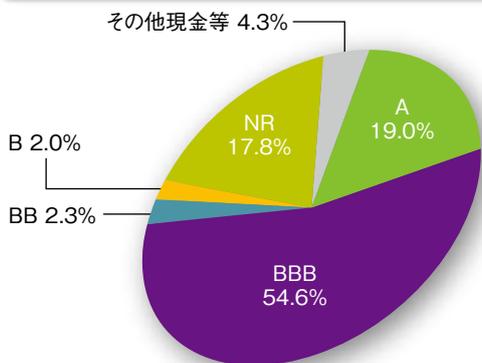


## ポートフォリオの状況

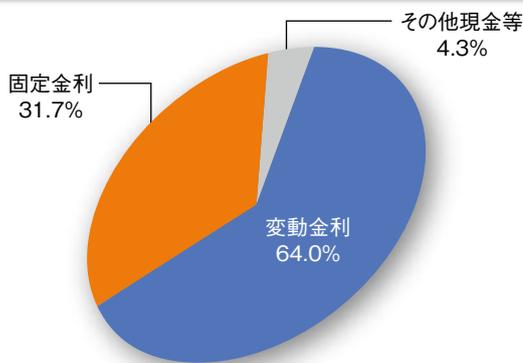
利回り*	5.91%
残存年数*	3.66年
デュレーション*	1.41年
平均格付け*	BBB
銘柄数	115銘柄

\*「その他現金等」を含みます。  
 「利回り」、「残存年数」、「デュレーション」は各銘柄の繰上償還(コールといひます)の可能性を考慮に入れてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントが算出したものです。平均格付けは、各銘柄でS&P、ムーディーズのうち高い方の格付けを使用し、格付けが付与されていない銘柄(NR)を除き、加重平均して計算しています。各数値は、ファンドの将来の運用利回り等を示唆または保証するものではありません。米ドルクラス(為替ヘッジあり)、円クラス(為替ヘッジあり)にはヘッジコストがかかる場合がありますのでご注意ください。

## 格付け比率



## クーポン種別比率



## 組入上位銘柄

	発行体名	セクター	格付け	種別	償還日	組入比率
1	アンボル	エネルギー	BBB	ハイブリッド証券	2026/3/9	2.6%
2	オースネット・サービス・ホールディングス	公益事業	BBB-	ハイブリッド証券	2025/10/6	2.5%
3	クレディ・アグリコル	銀行	BBB+	ハイブリッド証券	2029/5/29	2.4%
4	ナショナルオーストラリア銀行	銀行	BBB	ハイブリッド証券	2025/7/17	2.4%
5	ラボバンク	銀行	BBB+	ハイブリッド証券	2027/10/26	2.2%

※「NR」は格付け機関からの格付けが付与されていないことを表しています。  
 出所：ヤラ・ファンズ・マネジメント・リミテッドから提供を受けたデータを基にゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント作成  
 セクターは、ヤラ・ファンズ・マネジメント・リミテッドの社内分類を使用しています。格付けは、各銘柄でS&P、ムーディーズのうち高い方の格付けをS&Pの表記方法で記載しています。償還日は、繰上償還条項が付与されている銘柄は直近の繰上償還日、それ以外は償還日を記載しています。上記3つの円グラフおよび組入上位銘柄の比率は、マスター・ファンドの純資産総額比です。上記の値は四捨五入しているため、合計値が100%にならない場合があります。

上記は過去のデータであり、将来の結果を示唆または保証するものではありません。上記は過去の一時点のものであり、ポートフォリオの内容は市場動向等を勘案して随時変更されます。上記は、情報提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却・購入・保持等を推奨するものではありません。



# 原則として、毎月10日に収益分配を行います。

## 分配方針

■ 原則として、毎月10日(ファンド営業日でない場合は翌ファンド営業日。以下「分配日」といいます。)に収益の分配が行われます。ただし、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。



上記はイメージ図であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。



# 分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払されると、その金額相当分、1口当たり純資産価格は下がります。

## 投資信託で分配金が支払われるイメージ

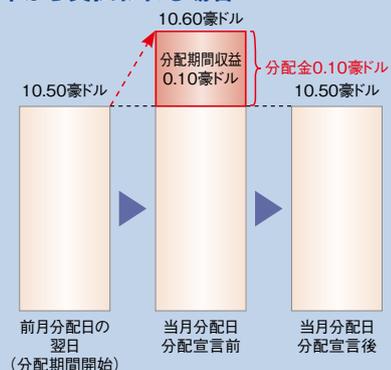


分配金は、分配期間<sup>(注)</sup>中に発生した収益(投資対象資産から生じる利息および配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当月分配日の1口当たり純資産価格は前月分配日と比べて下落することになります。

また、分配金の水準は、必ずしも分配期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

(注) 分配期間とは、分配日の翌日から次の分配日までの期間を指します。

## 分配期間中に発生した収益の中から支払われる場合

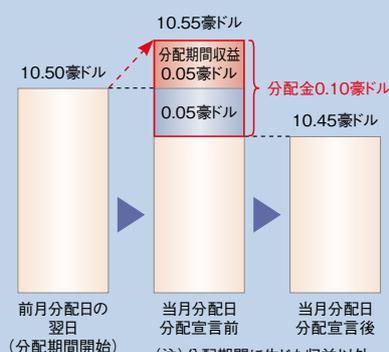


※上図の分配期間収益は右記の2項目で構成されています。



## 分配期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

<前月分配日の翌日から1口当たり純資産価格が上昇した場合>



(注) 分配期間に生じた収益以外から0.05豪ドルを取り崩し

<前月分配日の翌日から1口当たり純資産価格が下落した場合>



(注) 分配期間に生じた収益以外から0.08豪ドルを取り崩し

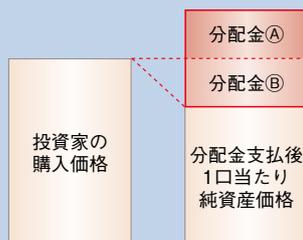
\*上記はイメージであり、実際の分配金額や1口当たり純資産価格を示唆するものではありませんのでご注意ください。

\*上記は便宜的に豪ドルでのみ表示していますが、米ドルクラス、米ドルクラス(為替ヘッジあり)および円クラス(為替ヘッジあり)の場合も同様です。

分配金は計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合がありますので、元本の保全性を追求される投資家の場合には、市場の変動等に伴う組入資産の価値の減少だけでなく、収益分配金の支払いによる元本の払戻しにより、本ファンドの1口当たり純資産価格が減価することに十分ご注意ください。

投資家のファンドの受益証券の購入価格によっては、以下のとおり、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。この場合、当該元本の一部払戻しに相当する部分も分配金として分配課税の対象となります。ファンド購入後の1口当たり純資産価格の値上がり、支払われた分配金額より小さかった場合も実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。

## 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※購入価格を上回る部分(分配金(A))に加え、下回る部分(分配金(B))も分配金として課税対象となります。

## 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※購入価格を下回る部分(分配金(B))も分配金として課税対象となります。

(注) 分配金に対する課税については、交付目論見書の「手続・手数料等」の「税金」をご参照ください。



## 投資リスク

投資信託は預貯金と異なります。本ファンドが投資するマスター・ファンドは、豪ドル建てで発行される、ハイブリッド証券およびシニア債を主な投資対象としています。これにより、金利変動等による組入証券の価格の下落や、発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、1口当たりの純資産価格が下落し、損失を被ることがあります。なお、円クラス（為替ヘッジあり）以外の外貨建てクラスの場合、当該通貨建てでは投資元本を割り込んでいない場合でも、為替変動により、円換算ベースでは投資元本を割り込むことによる損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、1口当たりの純資産価格の下落や為替相場の変動により、投資元金が割り込み損失を被ることがあります。運用による損益はすべて投資家の皆さまに帰属します。

### 信用リスク

債券の発行体の信用力の変化や格付けの変更により、債券価格が変動したり、財務上の問題、経営不振、その他の理由により、利息や元本があらかじめ決められた条件で支払われなくなる（債務不履行）があります。信用力の低下、格付けの引き下げ、債務不履行が生じた場合、通常、債券価格は下落し、その結果、本ファンドの純資産価額が下落する可能性があります。

### 流動性リスク

有価証券などを売買しようとする場合、需要または供給が乏しいために、資産を、希望する時期に、希望する価格で、希望する数量を売買することができないリスクをいいます。特に流動性の低い有価証券などを売却する場合には、本ファンドの純資産価額が下落する可能性があります。本ファンドが実質的に投資対象とするハイブリッド証券は、一般に市場における流動性が相対的に少ないため、市況によっては大幅な安値での売却を余儀なくされる可能性があることから、大きなリスクを伴います。

### 金利変動リスク

金利変動により債券価格が変動するリスクをいいます。一般に金利が上昇した場合には債券価格は下落し、本ファンドの純資産価額が下落する可能性があります。

### ハイブリッド証券の投資リスク

ハイブリッド証券への投資には、シニア債への投資と比較して、次のような固有のリスクがあり、価格変動リスクや信用リスクは相対的に大きいものとなります。

#### ①劣後リスク（法的弁済順位が劣後するリスク）

一般にハイブリッド証券の法的な弁済順位は株式に優先し、シニア債より劣後します。したがって、発行体が破綻等に陥った場合、他の優先する債権が全額支払われない限り、元利金の支払いを受けることができません（法的弁済順位の劣後）。またハイブリッド証券は一般にシニア債と比較して低い格付けが格付機関により付与されていますが、その格付けがさらに下落する場合には、ハイブリッド証券の価格が大きく下落する可能性があります。

#### ②繰上償還延期リスク

一般にハイブリッド証券には、多くの場合、繰上償還（コール）条項が付されており、所定の満期日ではないものの、繰上償還日に繰上償還されることを前提に取引される傾向があります。市況等の要因によって予定された繰上償還日に繰上償還が実施されない場合、または繰上償還されないと見込まれる場合、このような証券の価値は大きく下落する可能性があります。

#### ③利払い変更リスク

一般にハイブリッド証券には、利息または配当の変更条項を有する証券があります。これらの証券においては、発行体の財務状況や収益動向等の要因によって、利息または配当が支払われない可能性や支払いが繰延べられる可能性があります。

#### ④規制環境の変化に関するリスク

ハイブリッド証券は、規制当局や格付機関の認定基準に依存しており、当該規制や基準の変更がハイブリッド証券市場に大きな影響を及ぼす可能性があります。

### 為替変動リスク

外貨建てクラスの場合、各表示通貨では投資元本を割り込んでいない場合でも、為替変動により、円換算ベースでは投資元本を割り込むことによる損失を被ることがあります。円クラス（為替ヘッジあり）は、円に対する豪ドルの為替変動がヘッジされるように、また米ドルクラス（為替ヘッジあり）は、米ドルに対する豪ドルの為替変動がヘッジされるようにめざしますが、為替ヘッジ取引が効果的である保証はありません。その結果、円クラス（為替ヘッジあり）および米ドルクラス（為替ヘッジあり）は、豪ドルで発行された投資対象（サブ・ファンドの資産）との間の為替変動の影響を受ける場合があります。サブ・ファンドの資産は豪ドル建てです。よって、米ドルクラスの価値は、組入資産のパフォーマンスにかかわらず、米ドル／豪ドルの為替変動の影響を受けます。

## お申込みメモ(大和証券でお申込みの場合)

くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

### ■ ファンド概要

設 定 日 米ドルクラス、豪ドルクラス、円クラス(為替ヘッジあり)：2012年9月26日、米ドルクラス(為替ヘッジあり)：2018年3月28日  
信 託 期 間 2027年9月30日まで  
ファンド営業日 ロンドン、ニューヨーク、シドニー、メルボルンおよび東京において銀行が営業している日で、かつ、ロンドン証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびオーストラリア証券取引所が営業をしている日、または管理会社および受託会社が定める日  
収 益 分 配 原則として、毎月10日(ファンド営業日でない場合は翌ファンド営業日)に収益の分配が行われます。  
※運用状況によっては分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

### ■ 購入

購 入 価 格 購入申込日の翌ファンド営業日の1口当たり純資産価格  
購 入 単 位 1口以上1口単位  
払 込 期 日 国内約定日(販売会社が購入注文の成立を確認した日)から起算して4国内営業日目

### ■ 換金(買戻し)

換 金 単 位 1口以上1口単位  
換 金 制 限 大量の換金(買戻し)が請求された場合など一定の状況において、換金が制限または停止されることがあります。  
換 金 価 格 換金申込日の翌ファンド営業日の1口当たり純資産価格  
お 支 払 日 国内約定日(販売会社が換金(買戻し)注文の成立を確認した日)から起算して4国内営業日目

### ■ スイッチング

大和証券では、スイッチングのお取扱いはありません。

### ■ お客さまの費用

#### 購入時の費用

購 入 時 手 数 料 申込口数に応じて、下記の手数料率を購入価格に乗じて得た額とします。

<米ドルクラス/米ドルクラス(為替ヘッジあり)/豪ドルクラス>

申込口数	手数料率
1万口未満	2.2%(税抜2.0%)
1万口以上10万口未満	1.1%(税抜1.0%)
10万口以上100万口未満	0.55%(税抜0.5%)
100万口以上	無手数料

<円クラス(為替ヘッジあり)>

申込口数	手数料率
1,000口未満	2.2%(税抜2.0%)
1,000口以上1万口未満	1.1%(税抜1.0%)
1万口以上10万口未満	0.55%(税抜0.5%)
10万口以上	無手数料

#### 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運 用 管 理 費 用 純資産総額に対して年率上限1.73%(投資顧問報酬0.80%、販売会社報酬0.80%、管理報酬0.05%、受託報酬0.01%、代行(管理報酬等)協会員報酬0.03%、管理事務代行報酬および名義書換事務代行報酬上限0.04%)がかかります。

そ の 他 の 費 用 ・ 手 数 料 設立費用、監査費用、弁護士費用、印刷費用、有価証券売買時の売買委託手数料、保管費用等  
本ファンドは、マスター・ファンドの無報酬クラスに投資しており、マスター・ファンドの投資顧問報酬は負担しませんが、その他の報酬(年率0.06%を上限とする管理事務代行報酬および保管報酬が含まれます。)および費用を負担します。  
上記その他の費用・手数料は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

#### 換金時の費用

換 金 手 数 料 なし  
信 託 財 産 留 保 額 なし

※上記の手数料等の合計額については、ご投資家の皆さまがファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

#### 為替に関する留意点

本ファンドの購入・換金にあたり、円貨と外貨を交換する際には、販売会社の決定する為替レートによるものとします。くわしくは、販売会社にご確認ください。

#### 税金

分配金、換金代金、償還金には税金(課税対象の場合)がかかります。本ファンドは、税法上、公募外国株式投資信託として取扱われます。

## 管理会社、その他関係法人

管 理 会 社	ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.
副 管 理 会 社	MUFGルクスマネジメントカンパニーS.A.
投 資 顧 問 会 社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナル
副 投 資 顧 問 会 社	ヤラ・ファンズ・マネジメント・リミテッド ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社
受 託 会 社	ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・トラスト・カンパニー(ケイマン)リミテッド
保 管 会 社・管 理 事 務 代 行 会 社 及 び 名 義 書 換 事 務 代 行 会 社	ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・カンパニー
代 行 協 会 員 会 社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社
販 売 会 社	大和証券株式会社 他